

## タイ：理数系（STEM\*）教育を通じたリーダーシップ育成事業

\*「STEM（ステム）」とは、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の頭文字をとった言葉。

期間	2017年4月～2020年3月
地域	タイ王国 アユタヤ県、ラヨン県およびサムットプラカーン県
対象者	中高生1,400人
ドナー	日産自動車株式会社
事業規模	年間10,000,000円

### 事業の背景

中所得国であるタイでは、特に都市部において、高校や大学など高等教育へ進む子どもたちが増え、学校内外での受験偏重教育が進んでいます。

一方で、地方や農村部においては、最低限の学力を身に着けることのみが優先され、子どもたちは、社会や人との関わりの中で生きていく力やリーダーシップ、また職業的な技能を学習する機会に恵まれていません。

タイ国内における貧富の格差が益々拡大する中、特に、貧困に苦しむ地域の子どもたち（特に女子）は、自らの可能性を十分に発揮できず、社会の中で取り残されています。



(C)Raks Thai

### 事業目標

青少年（特に女子）のリーダーシップや職業的な技能を高めることにより、以下のような社会性・自律性の高い人材を育成し、より健全な社会を創ることを目標とします。

- ・ 持続可能な社会や善良な市民についての概観を理解する人材
- ・ 共助の精神のもと、地域社会や環境に貢献する人材
- ・ リーダーシップや自信、そして客観的判断力や行動力を持つ人材
- ・ （工業分野を含む）小規模ビジネスを担うための職業的な技能と経験を持つ人材

### 主な活動

上記の成果を出すために、次の活動を実施します。

#### 1. 青少年（特に女子）を対象としたワークショップと研修：

貧困地域における10校の中学・高校生1,400人を対象に、リーダーシップ研修（ジェンダー研修やチームビルディングを含む）をはじめ、理数系教育の強化、キャリア教育（職業についての基本的な知識と技能の習得）、小規模ビジネス起業研修などを実施します。また、1グループあたり3,000パーツ（約9,600円相当、2017年4月20日現在）の資金を元手に、実際に起業体験と事後評価を行い、実践の中から相互の学びを深めます。

#### 2. 10校の教師100人を対象にオリエンテーションを行い、教師の参加・協力のもと、上記1の活動を推進します。

#### 3. 特に、キャリア教育や職業訓練などのプログラム実施においては、地域住民ほか、地元政府機関、民間企業などとも連携して行います。